

取扱説明書

109-0778 MakeblockBT ドングル

注意	この指示に従わず誤った取扱いをすると、人的傷害や物的損害が発生する可能性があり大変危険です。
● 落下させるなどの強い衝撃を与えないでください。故障や事故の原因となります。 ● 本器は防水仕様ではありませんので、濡れた手で操作したり、本体に水をかけたりしないで下さい。故障や感電の原因となります。 ● 本器は屋外では使用しないでください。故障の原因となります。 ● 本器を使用したことによって生じた PC またはタブレット・スマートフォンの動作障害やデータ損失などの損害について弊社は一切の責任を負いかねます。 ● 異音、煙、異臭や発熱、損傷などが発生しましたら、使用をやめ買い上げの販売代理店までご相談下さい。	
＜ Bluetooth® 通信を行う上での注意 ＞ 本器は電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。そのため無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項を行うと法律により罰せられることがあります。 ■ 本器を分解 / 改造すること ■ 本器に記載の証明番号を記載した印刷内容を消すこと (Bluetooth モジュールに記載) ・ 本器は Bluetooth® 対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。 ・ IEEE802.11g/b の無線 LAN 機器と本器は同一周波数帯 (2.4GHz) を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になったりする場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってからご使用下さい。 ・ 万一、本器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発信を停止して下さい。 ・ 病院などの医療機関、医療機器の近くでは本器を使用しないで下さい。電波の影響によって機器の誤作動が発生し、事故の原因になります。 ・ 本器を航空機内で使用しないで下さい。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。	

【商品概要】

- 本製品をご使用頂くと、プログラミングロボット mBot や Codey Rocky などの機器と Windows 端末の無線接続が可能になります。
- USB ケーブルの代わりに無線で接続することができます。接続後の操作は USB ケーブル使用時と同じです。



【使用方法】

1. タブレット / PC の USB ポートに BT ドングルを挿し込みます。BT ドングルの青いライトがゆっくり点滅します。
 2. mBot や Codey Rocky など接続する機器の電源を ON にします。起動時に電子音が鳴ります。
 3. BT ドングルの [X] ボタンを押します。青いライトの点滅が速くなり、点灯に変わります。
 4. ソフトウェアを起動し、各機器の USB 接続と同じ操作で接続を行います。詳細は接続する機器の説明書をご覧ください。
- ※同じ機器（個体）とドングルのペアで 2 回目以降の接続時には、1～3 の操作が必要なくドングルのライトが点灯に変わります。その際は、4 の操作のみで接続可能です。

※外観・仕様は改善のため予告なく変更する場合があります。

取扱説明書

109-0778 MakeblockBT ドングル

注意	この指示に従わず誤った取扱いをすると、人的傷害や物的損害が発生する可能性があり大変危険です。
● 落下させるなどの強い衝撃を与えないでください。故障や事故の原因となります。 ● 本器は防水仕様ではありませんので、濡れた手で操作したり、本体に水をかけたりしないで下さい。故障や感電の原因となります。 ● 本器は屋外では使用しないでください。故障の原因となります。 ● 本器を使用したことによって生じた PC またはタブレット・スマートフォンの動作障害やデータ損失などの損害について弊社は一切の責任を負いかねます。 ● 異音、煙、異臭や発熱、損傷などが発生しましたら、使用をやめ買い上げの販売代理店までご相談下さい。	
＜ Bluetooth® 通信を行う上での注意 ＞ 本器は電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。そのため無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項を行うと法律により罰せられることがあります。 ■ 本器を分解 / 改造すること ■ 本器に記載の証明番号を記載した印刷内容を消すこと (Bluetooth モジュールに記載) ・ 本器は Bluetooth® 対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。 ・ IEEE802.11g/b の無線 LAN 機器と本器は同一周波数帯 (2.4GHz) を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になったりする場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってからご使用下さい。 ・ 万一、本器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発信を停止して下さい。 ・ 病院などの医療機関、医療機器の近くでは本器を使用しないで下さい。電波の影響によって機器の誤作動が発生し、事故の原因になります。 ・ 本器を航空機内で使用しないで下さい。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。	

【商品概要】

- 本製品をご使用頂くと、プログラミングロボット mBot や Codey Rocky などの機器と Windows 端末の無線接続が可能になります。
- USB ケーブルの代わりに無線で接続することができます。接続後の操作は USB ケーブル使用時と同じです。



【使用方法】

1. タブレット / PC の USB ポートに BT ドングルを挿し込みます。BT ドングルの青いライトがゆっくり点滅します。
 2. mBot や Codey Rocky など接続する機器の電源を ON にします。起動時に電子音が鳴ります。
 3. BT ドングルの [X] ボタンを押します。青いライトの点滅が速くなり、点灯に変わります。
 4. ソフトウェアを起動し、各機器の USB 接続と同じ操作で接続を行います。詳細は接続する機器の説明書をご覧ください。
- ※同じ機器（個体）とドングルのペアで 2 回目以降の接続時には、1～3 の操作が必要なくドングルのライトが点灯に変わります。その際は、4 の操作のみで接続可能です。

※外観・仕様は改善のため予告なく変更する場合があります。